

弘報

ひろき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 69

平成 21 年
(2009)

1 月 1 日号

謹賀新年

今年も皆さんにとりまして
よい年でありますように



今年は丑（うし）年。下の絵は、暴れ牛と、その手綱を取って立ち向かうとする勇気ある童子を描いたものです。

みんながモー烈に、元気で勢いのある年でありますように。



弘前 うし よもやま話

政治家、探検家として知られる笹森儀助（1845～1915、在府町生まれ）が、弘前士族授産のために興したものに農牧社があります。農牧社は明治15年（1882）、岩木山麓常盤野に開業し、畜産、畑作、林業を手掛けましたが、中でも目新しかったのは乳牛の導入でした。17年に、農牧社の役員であった長尾介一郎に委託し、茂森町で牛乳を販売しましたが、当時の弘前では牛乳は病人の滋養物としての需要がほとんどで、また病人であっても新し物好きのお金持ちにしか飲まれず、あまり普及しませんでした。そこで、東京で牛肉や牛乳が流行していたため、儀助は当時牧夫として働いていた外崎嘉七（後の「リンゴの神さま」）に命じ、牛を東京に引いて行かせ、販売店を出したようです。

弘前で牛乳が一般に普及するのは、明治31年になって第8師団司令部が設置されたことから、軍隊による需要が増したこと、それに伴う洋食の流行が理由であると思われます。

◇ちなみに、弘前の牛乳販売の最初は、明治12年、富田町の館山榎吉によるものだそうです。

新春を 迎えて



市議会議員
藤田 昭



市長
相馬 鋳一

謹んで新年のお喜びを申し上げます。新しい年を迎え、「自然と共に生きる豊かな産業・文化都市」の実現に向けて各種施策に取り組み、中でも、子育て環境の整備、保健・医療の充実、農林業の振興、観光・物産の振興の4施策については、引き続き最重点施策に位置付けながら、市民の皆さまと行政がこれまで以上に協働できる仕組みづくりを進めて参ります。

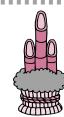
また、東北新幹線新青森駅開業と、弘前城が平成23年度に築城400年を迎えるための準備などを進めて参りたいと思っておりますので、一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

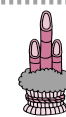
あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、健やかな新春を迎えることとお喜び申し上げます。昨年は経済情勢の悪化などによる地元企業の経営不振、またひょうや霜によるりんごの被害など暗い話題がありました。が、本年は市民の皆さまにとって、ぜひ明るい年になりますことを願う次第であります。

さて、弘前市総合計画によるまちづくりが始まっており、市議会といたしましても市民の幸せを願い、鋭意努力して参る所存であります。

皆さまにとりまして健康で幸せな年であり、また、祈念申し上げます、年頭のごあいさついたします。



謹賀新年



回顧 2008

昨年を
振り返って

弘前市総合計画策定

1月、弘前市の将来の姿と、それを実現するために必要な政策などを盛り込んだ、これからのまちづくりの指針となる総合計画を策定しました。



【平成 20 年 主な出来事一覧】

- 【1月】
 - 弘前市総合計画策定
 - 弘前市農林業計画策定
- 【2月】
 - 高齢者世帯などに灯油購入費を助成
 - 弘前音楽祭開催
- 【3月】
 - 津軽ひろさき検定実施
 - 健康ひろさき 21 策定
- 【4月】
 - 家庭ごみの分別が 12 分別から 9 分別に変わる
 - 市立幼稚園、小・中学校敷地内が全面禁煙となる
 - 弘前公園の有料制度を変更
 - 致遠児童センターオープン
 - りんごの降霜被害発生
- 【5月】
 - 三省地区交流センターオープン
 - りんごの降霜被害発生
 - 市北部で降ひょう被害発生
- 【6月】
 - 市の広い範囲で降ひょう被害発生
- 【7月】
 - 中心市街地活性化基本計画の認定を受ける
 - 「趣のある建物」22 選を公表、マップ作成
- 【8月】
 - 弘前ねぶたまつり、平成最多の 81 台が出陣
- 【9月】
 - 北京五輪ソフトボール日本代表監督の齋藤春香さんに初の市民栄誉賞を授与
 - 第 1 回弘前りんご P R ソング振り付けコンテスト開催
 - 新和、裾野地区の一部で降ひょう被害発生
- 【10月】
 - 第 1 回弘前スポレク祭開催
- 【11月】
 - めんにりんごのペーストを加えたりんごラーメンがりんご公園軽食コーナーなどに登場
 - 合併後の新たな顕彰制度（ゴールド卍賞）を創設。個人 4 人、団体 4 組に授与

家庭ごみの分別が 12 分別から 9 分別に



12 分別のころは、収集・運搬・処理コストが増加し続けたことなどから、効率的な行政サービスを行うための見直しを行い、4 月 1 日からガラスびんを統合、その他のプラスチックを燃やせるごみに変更したほか、燃やせないごみのプラスチック素材を燃やせるごみに変更し、9 分別としました。この結果、ごみに関するコストが減ったほか、市民の皆さんからは「分別しやすくなった」という声も伝わってきました。

りんごの降霜・降ひょう被害発生



りんごをはじめとする農作物が、4 月・5 月の降霜、5 月・6 月・9 月の降ひょうにより深刻な被害を受けました。相馬市長も被害を受けた地区の園地を視察し、状況を確認。市では農業費の助成を、県の対象基準（被害程度 50% 以上の被害園地）に限らず、30% 以上 50% 未満の被害園地にまで拡大し、りんご農家を支援しました。

齋藤春香さんに市民栄誉賞

北京五輪ソフトボールで、日本チームを金メダルに導いた齋藤春香監督（弘前市出身）に、9 月 18 日、当市では初となる「弘前市民栄誉賞」を贈り、偉業をたたえました。市役所を訪れた齋藤さんは、弘前の子どもたちに「夢に向かって、本当に自分の好きなことをがんばって」とメッセージを送っていました。



第 1 回弘前スポレク祭を開催



さわやかな秋晴れとなった 10 月 12 日と 13 日、弘前市運動公園を主会場に約 1 万人が参加し、第 1 回弘前スポレク祭が開催されました。参加者はグラウンドゴルフやゲームやフリークライミングなどのさまざまなニュースポーツを満喫しながら、心地よい汗を流しました。

合併後の新たな顕彰制度 ゴールド卍賞



多年にわたり、市政の進展や社会福祉の増進、産業、経済の振興などに尽力した人の功績をたたえる弘前市顕彰を新たに創設。平成 20 年度の受賞者は、小枝健人さん、小田桐純一さん、三浦佳見さん、五日市了三さんの 4 個人と、豊田児童センター輪車クラブ（工藤泰子会長）、J A つがる弘前農業青色申告会（平井勇次会長）、つがる弘前農業協同組合とうもろこし部会（鈴木健部会長）、齋藤昌美顕彰会（齋藤鉄顯会長）の 4 団体でした。

課年金保国 からの お知らせ

国保給付制度の改正

平成21年1月から国民健康保険の給付制度が次のようになります。

▽出産育児一時金の加算支給
産科医療補償制度の開始に合わせて、制度に加入している医療機関等で在胎週数22週以降に出産した場合は、3万円を加算して38万円を支給します。

制度に加入していない医療機関等で出産した場合は、従来どおり35万円の支給です。

制度に加入している証明書として、医療機関等が発行する登録証または領収証の写し等が必要となります。

▽高額療養費自己負担限度額2分の1特例

月の途中（1日生まれは除く）で満75歳となり、後期高齢者医療制度（長寿医療制度）に加入した人が、加入前は国保被保険者の場合は、その月だけ高額療養費の自己負担限度額が2分の1になります。

また、後期高齢者医療制度に加入したことにより、その人の被扶養者が国保加入した場合も、その月だけ高額療養

費の自己負担限度額が2分の1になります。

なお、特例は平成20年4月～12月診療分も対象となりますが、申請受け付けは平成21年夏以降になる予定です。

▽問い合わせ先 国保年金課 国保給付係（市役所1階、窓口157、☎内線209）

国民健康保険料・後期

高齢者医療保険料の納付

保険料を年金からの天引き（特別徴収）で納付している人は、申請し、認められた場合に、特別徴収から普通徴収（口座振替）へ変更することができます。

納付方法を変更する場合は、金融機関で口座振替の手続きをした後、「弘前市市税等口座振替（自動払込）納付依頼・変更申込書」の控えと印鑑を持参し、国保年金課で申請してください。

▽問い合わせ・申請先

○国民健康保険料 国保年金課 国保保険料係（窓口158、☎内線207・210）

○後期高齢者医療保険料 国保年金課 高齢医療係（窓口156、☎内線208・493）

市営住宅の 入居者を募集

▽募集団地 桜ヶ丘団地（桜ヶ丘5丁目4）

▽募集戸数 単身用12戸（一般単身用3戸、高齢単身用9戸）／家族用143戸（一般家族用33戸、高齢家族用10戸）

※申し込み多数の場合は抽選等により入居者を決定します。

▽構造・間取り ①4階建てエレベーター付き：単身用2DK（洋間1室、和室1室、台所兼食堂1室、浴室、トイレ、物置）

②木造平家建て（高齢単身用）：1DK（洋間1室、台所兼食堂兼居間1室、浴室、トイレ、物置）

▽家賃 単身用1万9000円～4万6000円程度／家族用3万円～5万8000円程度

※収入によって異なります。

入居資格

○単身用住宅は昭和31年4月1日以前に生まれた人、家族用住宅は同居親族または同居しようとする親族がいること

○住宅に困窮していること（持ち家がないこと）

○公営住宅法施行令で定められている基準の収入以内であること

○市県民税を滞納していないこと

○暴力団員でないこと

○高齢単身用へ申し込む場合は60歳以上であること

○高齢家族用へ申し込む場合は、家族全員が60歳以上であること。ただし、夫婦のみの場合、夫婦の一方が60歳以上であれば該当となります

▽入居予定日 4月1日

▽募集期間 1月5日～26日（土・日曜日、祝日を除く）

▽問い合わせ・申込先 建築住宅課住宅係（市役所3階、☎内線415）

各種委員を募集します

委員募集

1

弘前市景観懇談会

市では現在、「弘前市景観計画」策定に向けて準備を進めています。計画策定に当たり、広く皆さんの意見を聞いて計画に反映させるため、「弘前市景観懇談会」を設置し、委員を募集します。

▽募集人員 4人以内

▽応募資格 ①市内に在住または通勤・通学している20歳以上の人 ②景観に関心を持ち、公平・公正な発言ができる ③任期満了まで継続して懇談会に出席できる ④市のほかの附属機関の委員、国・地方公共団体の議員・職員でない

※①～④のすべてに該当す

ること。

▽応募期間 1月13日～2月13日（郵送の場合は当日消印有効）

▽委員の任期・会議開催等

任期は委嘱の日から弘前市景観計画素案の策定までとし、会議は任期中に3回程度で平日の昼間に開催予定

▽応募方法 応募申込書に必要事項を記入し、「私の考える弘前の景観づくり」をテーマとした小論文（応募者本人が作成したもので、800字程度。様式は自由で、図・写真等の使用可）を添付の上、郵送または持参、ファクス、Eメールで、都市計画課に提出してください。なお、応募書類は返却しませんので、ご了承ください。

※応募申込書は、都市計画課、岩木・相馬総合支所、各出張所に用意しています。また、市のホームページからもダウンロードできます。

▽選考方法等 選考委員会で委員候補者を選考し、市が決定します。結果は全員に通知します。

▽問い合わせ・提出先 都市計画課（〒036・8551、上白銀町1の1、市役所5階、☎内線448、ファクス32・0555、Eメール toshikeikaku@city.hirosaki.jp）

委員募集

2

生活環境保全 審議会

市では、新たに策定する環境基本計画の内容の審議などのため、「弘前市生活環境をよくする条例」に基づき、弘前市生活環境保全審議会を設置します。

委員は、各種団体などから選任するほか、2人程度を公募しますので、皆さんの積極的な応募をお待ちしています。

▽応募資格 市内に在住する18歳以上の市民

▽応募期間 1月5日～30日（郵送の場合は30日必着）

▽委員の任期・会議開催等 任期は就任から2年間とし、会議は年2回程度で平日に開催

▽応募方法 環境に関係した経歴・活動内容（様式は任意）と環境問題に関する作文（応募者本人が作成したもので、800字程度）を提出してもらいます。提出書類には住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記し、郵送または持参、Eメールで、環境保全課に提出を。

▽結果の通知 選考結果は、応募者全員に書面でお知らせします。

▽問い合わせ・提出先 環境保全課（〒036・8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎内線215、Eメール kanky@city.hirosaki.jp）



1月の催し 緑の相談所

【展示会など】

●弥生いこいの広場写生コンク

ル入賞作品展 4日～12日

●冬芽の樹木展 23日～28日

【講習会など】

●園芸用土と肥料の話

24日、午後1時半～3時半

●休館日 1日～3日・5日・

13日・19日・26日

●問い合わせ先 緑の相談所 (☎
33・8737)

職業生活設計セミナー

▽とき 1月22日(木)

午後1時半～3時半

▽ところ 総合学習センター

(末広4丁目) 第4研修室

▽内容 「年金の基礎知識、

雇用・健康保険」：講師・油

川安孝さん(社会保険労務士)

▽定員 25人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▽受講料 無料

▽問い合わせ・申込先 電話

かファクスで、青森県高齢・

障害者雇用支援協会(☎青森

017・775・4065、ファク

ス017・734・7483)へ。

※電話での受付時間は月・金

曜日の午前9時～午後5時。

雪上ラグビー大会

▽とき 2月7日の午前11

時～と2月8日の午前8時50

分

▽ところ 運動公園(豊田2

丁目) 多目的広場

▽対象 高校の部：県協会

登録の選手で構成されたチー

ム／スパイクの部：一般・大

学生でスパイクなどの着用を

希望するチーム／ながけりの

部：所属や経験などは問わ

ず、ゴム長靴の着用を義務づ

けられるチーム／協会選抜

チーム：人数が7人に満たな

いチームや、個人、初心者

▽参加料 弘前ラグビーフッ

トボール協会登録チーム：2

000円／その他のチーム：6

000円

催し

バレンタインカクテル & ワインパーティー

カクテルとワインと食事を
楽しみながらすてきな出会い
を見つけませんか。特に女性
の参加者を心よりお待ちしております。

▽とき 1月31日(土)

午後6時半～

▽ところ 弘前パークホテル

(土手町) 13階スカイバンケッ

トルームステラ

▽内容 カクテルとワイン

と料理を楽しみながらの交流

パーティー。今回は、バレン

タインにちなんでチョコレ

トファウンテン(チョコレ

トの噴水)も登場します。

▽対象 おおむね23歳～45

歳の独身男女(男性は市内に

居住する農業青年)：各20人

程度

※男性参加者は、実行委員を

優先します。

▽参加料 男性：3500円

／女性：2000円

▽申込先 1月23日までに、

弘前市青年交流会実行委員会

事務局(賀田1丁目、市農業

委員会事務局内、☎82・1
638、Eメール nougyou@city.hirosaki.jpへ。

こどもの森1月の行事

◎新春登山

▽とき 1月11日(日)

午前9時半～

◎初春弓矢大会

▽とき 1月18日(日)

午前10時～

▽内容 午前：弓矢作り、

競技の練習／午後：距離と標

的当ての競技(上位入賞者に

は賞品を贈呈)

◎「雪とあそぼう!」雪ダル

マ作戦

▽とき 1月25日(日)

午前10時～

▽共通事項

▽ところ こどもの森ビジ

ターセンター(坂元字山元

久渡寺地内)

▽参加料 無料

▽持ち物 替えの下着、靴下、

手袋、雨具、防寒着、冬用の

長靴、飲料水、昼食(器)

※豚汁を用意します。

▽問い合わせ先 こどもの森

ビクターセンター(☎88・3

923)か、市公園緑地協会

(☎33・8733)へ。

※1月のビクターセンターの

開館日は、毎週土・日曜日(1

ほっとシアター 『アンコールアワー』

※傷害保険料を含みます。
▽問い合わせ・申込先 1月
20日までに、弘前ラグビー
フットボール協会(木村さん、
東奥義塾高校内、☎92・41
11、ファクス92・4116、
Eメール kinurai961tohg@yahoo.co.jp)へ。

▽日程 1月15日：「S A

W A D A 青森からベトナム

カメラマン澤田教一の生と

死」／2月19日：「椎内発

学び座 ソーランの歌が聞こ

える」／3月19日：「植村直

己の夢と探検」

※いずれも午後0時半開場

1時上映です。満員の場合、

入場できないこともあります。

▽ところ 駅前市民ホール

(駅前町、ジョッパル4階)

▽入場料 無料

※駐車場4時間無料。

▽問い合わせ先 駅前市民

ホール(☎34・1112)

冬休み子ども映画まつり

『アニメ大行進』

▽とき 1月10日・11日

午前の部：開場：10時半、上

ボランティア井戸端会議

ボランティア活動者やボラ
ンティアに関心のある人を対
象に、自由な意見・情報交換
ネットワーク作りの場として
月1回開催しています。

▽とき 1月17日(土)

午後1時半～3時半

▽ところ 総合学習センター

(末広4丁目) 2階セミナー

室

▽内容 「私にもできる環

境と人に優しいエコキャップ

運動」をテーマに、CEA弘

前地区リーダーとNPO法人

ASK(エコライフネット

ワーク) 木村若子さんのお話

と交流

※エコキャップ(ペットボト

ルのキャップ)も回収します

ので、持参を。

▽参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

▽問い合わせ先 ボランティア

支援センター(下白銀町、

弘前文化センター1階、☎

38・5595)

※日・月曜日は休館。火曜日

は総合学習センター(☎26・

4800)へ。

◎最新のボランティア情報

はこちらから。(<http://www.hi-it.jp/~vsc/>)

岩木文化センター自主事業 ウィンターコンサート

▽とき 2月8日(日)

開場：午後1時半、開演：午

後2時～4時

▽ところ 岩木文化センター

「あそべーる」(賀田1丁目)

ホール

▽内容 小沢小学校合唱団

による「あいや節幻想曲」ほ

か、おぼろ月夜、赤とんぼほ

か10曲、カンタータ17番ほか

(指揮・チェンバロ：島口和

子さん、演奏：弘前パッハ

ンサンブル)

▽定員 550人

▽入場料 高校生以上：10

00円／中学生以下：無料

(整理券を発行)

▽入場券取扱所 (1月11日販

売開始) 弘前中三、さくら

野弘前店、ザ・サンワ弘前樋

の口店、四季彩館、メディア

イン樹木店、ELMインフォ

メーション、中央公民館岩木

館

▽問い合わせ先 岩木文化セ

ンター自主事業実行委員会

(賀田1丁目、中央公民館岩

木館内、☎82・3214、ファ

クス82・3426)へ。

関係者・医療関係者・保護者
を対象に学校保健研修会を開
催します。保護者の皆さんの
多数の参加をお待ちしていま
す。

▽とき 1月17日(土)

午後2時～4時

▽ところ 総合学習センター

(末広4丁目) 2階多目的ホー

ル

▽内容 講演「気になるお

子さんの理解と支援につい

て」：講師・松本敏治さん(弘

前大学教育学部教授)

▽参加料 無料

▽問い合わせ先 弘前市学校

保健会事務局(草雉小学校内、

☎93・2218)

ベテランズセミナー

▽とき 1月21日(水)

午前10時～正午

▽ところ 弘前文化センター

(下白銀町) 中会議室

▽内容 「おじちゃん(おじ

いちゃん)からの手紙」：講

師・柳田光祥さん(弘前地区

保護司会事務局長)

▽対象 市内在住の60歳以

上の人

▽受講料 無料

▽問い合わせ・申込先 電話

で、中央公民館(☎33・65

61)へ。

プラネタリウム

1月



弘前文化センター

【一般投影】

★テーマ 太陽系の旅

★とき 平日＝午後1時半、午後3時／日曜日、祝日＝午前10時半、午後1時半、午後3時（各45分間投影）

※土曜日は“くつろぎプラネ”と“みんなで星空散歩”を投影。

★休み 1日～4日と毎週火曜日

【くつろぎプラネ】

★テーマ 冬の輝く星めぐり

★とき 毎週土曜日、午後1時半と午後3時（各45分間投影）

★観覧料（一般投影、くつろぎプラネ共通）

一般＝240円

高校生＝120円

※60歳以上の市民、市内の小・中学生や障害者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

【みんなで星空散歩】

★テーマ 明るい7個の星

★とき 毎週土曜日、午前10時半～11時

★観覧料 無料

★問い合わせ先 中央公民館（☎33・6561）

消防本部からのお知らせ

【新春恒例消防団出初式】

1月12日（成人の日）、新春恒例の「消防団出初式」を土手町通りを会場に、西目屋村消防団と合同で実施します。

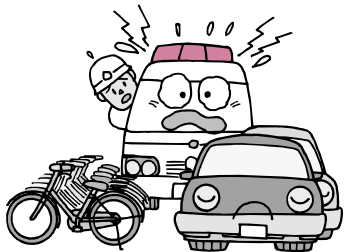
新年を迎え、歴史と伝統を誇る消防団のまとい振りや、行進ラッパに合わせた勇壮な分列行進など、消防の心意気を披露します。

なお、会場となる一番町十文字から中土手町（まちなか情報センター交差点まで）は、午前8時50分から10時半まで一般車両の通行が規制されます。市民の皆さんにご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

【消防車両の緊急走行にご協力を】

冬期間は、路面の凍結や渋滞などで交通事情が悪くなり、消防車両の走行に支障を来すことがあります。緊急車両の優先通行にご協力をお願いします。

▽問い合わせ先 消防本部警防課（本町、☎32・5103）



ります。場合によっては、原因者が多額の費用を負担しなければならぬこともあります。

事故を未然に防ぐためにも、次のことを心掛けましょう。

- ①燃料タンクの周りに防油堤をつける
- ②燃料タンクからポリタンクなどに小分けするときは、最後までその場を離れない
- ③燃料タンクの配管を除雪機などで傷付けないために、雪が積もっても配管の位置が分かるように目印を付ける
- ④燃料タンク内の減り具合が早いときや、燃料タンクの周囲で油のにおいがするときは油が漏れていないか調べる
- ⑤万が一油が漏れても、決して中和剤や洗剤などは使わない

※油が側溝などに流れ出たときは、速やかに環境保全課または消防本部にご連絡ください。

▽問い合わせ先 環境保全課（☎内線373・215）／消防本部予防課（本町、☎32・5104）

平成21年度青森職業能力開発短期大学校学生募集

▽募集する科と定員 生産技術科・制御技術科Ⅱ各20人／電子情報技術科Ⅱ30人

▽応募資格 高卒者（平成21年3月卒業見込みを含む）または高卒以上の学力を有する人

▽願書受付期間 1月8日～23日（当日消印有効）

▽試験日 2月5日（木）

ガスを安全に

ガスを取り扱うときは、事故防止のために、次のことに気を付けましょう。

- 点火・消火は目で確認する
- ゴムホースは必ず赤い線まで差し込み、ホースバンドでしっかり止める
- 未使用のガス栓にはゴムキャップを取り付ける
- 給排気の点検を行い、ガス器具の使用時は換気に十分気をつける
- ガス漏れ警報器などの安全対策の装置を取り付ける
- 器具の故障の場合は専門家に依頼する
- 不完全燃焼防止装置付・立ち消え安全装置付の器具を使用する

▽問い合わせ先 ガスに関することはガス供給事業所へ。火災予防に関することは、最寄りの消防署・分署へ。



●弘前市役所

☎35・1111

●岩木庁舎

☎82・3111

●相馬庁舎

☎84・2111

総合学習センター

会場使用受付

平成21年度の各会場の使用申し込みを1月14日（水）から受け付けます。使用を予定している人は、電話または直接窓口で申し込んでください。なお、小・中会議室、集会室は使用する日の30日前から受け付けます。

▽問い合わせ・申込先 学習情報館（末広4丁目、総合学習センター内、☎26・4800）へ。

二・ハオ中国語教室

▽とき 1月20日～7月1日（週1回、全18～19回）

▽教室・曜日・時間

①入門1：毎週水曜日の午後8時10分～9時40分

②入門2：毎週木曜日の午後6時半～8時

③初級：毎週木曜日の午後8時10分～9時40分

④準中級1：毎週水曜日の午後6時半～8時

⑤準中級2：毎週木曜日の午後6時半～8時

⑥中級1：毎週火曜日の午前10時～11時半

⑦中級2：毎週火曜日の午後6時半～8時

▽ところ ①④Ⅱ西交流センター（城西4丁目）／②③⑤Ⅱ総合学習センター（末広4丁目）／⑥⑦Ⅱ南富田町体育センター（南富田町）

▽講師 張輝さん、赫英紅さんほか

▽定員 各教室12人（先着順）

※申込人数が少ない教室は開催しないこともあります。

▽受講料 1万円

※テキスト代として別途1300円～2400円が必要。

受講料、テキスト代は初回に

その他

夜間・休日納税相談の

ご利用を

収納課では、平日や日中に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

納期限までに納付できない特別な事情がある人は未納のままにせず、ぜひ相談においでください。

なお、この日は電話での相談や市税などの納付もできません。

▽夜間納税相談 1月15日・16日・28日～30日の午後5時15分～7時半

▽休日納税相談 1月25日の午前9時～午後4時

※毎月第4日曜日は休日納税相談日です。

▽問い合わせ・受付場所 収納課（市役所2階、窓口205、☎内線236・391・400）

3／夜間・休日：☎32・1085、32・1096、☎35・1269

償却資産の申告

申告が必要な個人・法人は、2月2日までに申告書を提出してください。

▽申告が必要な人 平成21年1月1日現在で、市内に事業用の減価償却資産（家屋及び自動車等を除く）を有する個人または法人

▽提出場所 資産税課資産税係（市役所2階、窓口210）

※岩木・相馬総合支所、各出張所では申告できませんのでご注意ください。

▽申告書の送付 前年までに申告があったり、新たに該当すると思われる個人や法人には、申告用紙と説明書を送付しました。申告用紙が届かなかったり不足している場合などは、資産税係（☎内線244）へご連絡ください。

産業別最低賃金の改正

青森県産業別最低賃金は、次の業種の労働者と使用者に対し、昨年12月21日から適用されています。

▽業種 ①鉄鋼業Ⅱ750

円 ②電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業Ⅱ690円

③各種商品小売業Ⅱ685円 ④自動車小売業Ⅱ722円

※金額はいずれも時間額で、4業種とも18歳未満または65歳以上の人は、軽易な業務に従事する人、雇入れ後一定期間（業種により異なります）未満の技能習得中の人は除く。

なお、県内で働くすべての労働者に適用される青森県最低賃金は、平成20年10月29日から時間額630円に改正されています。

▽問い合わせ先 青森労働局賃金室（☎青森017・734・4114、ホームページ <http://www.aomori.plb.go.jp/>）／弘前労働基準監督署（☎33・6411）

灯油などの

流出事故に注意を

例年、燃料タンクの配管の破損やポリタンクなどに小分けするときの不注意が原因で、灯油などを流出させる事故が多く発生しています。

油の流出事故は、河川や排水路を汚染し、上水道の取水停止などの大事故につながる

▽試験科目 数学Ⅰ、英語Ⅰ

▽試験会場 青森職業能力開発短期大学校、弘前会場、青森会場の3会場

▽問い合わせ先 青森職業能力開発短期大学校（五所川原市飯詰、☎五所川原0173・37・3201、ファクス0173・37・3203）



- 弘前市役所
☎35・1111
- 岩木庁舎
☎82・3111
- 相馬庁舎
☎84・2111

青森労働時間等 相談センターの利用を

賃金や労働時間をはじめとする労働関係のあらゆる問題について、事業主や労働者からの相談に専門のアドバイザーが無料で応じます。

▽相談日時 月々金曜日午後2時～8時／土曜日午後1時～6時

※日曜日、祝日、12月29日、1月3日は利用できません。

▽相談受け付け電話 ☎フリーダイヤル0120・001・119

県政モニターを募集

県では、アンケート(年3回程度)を通して県民の皆さんの意見・要望などを聞き、施策の企画・立案の参考にするため、県政モニターを募集します。

▽応募資格 県内在住の満20歳以上の人(議員、公務員、行政相談委員、国や地方公共団体のモニターになっている人や今後なる予定の人、平成

▽問い合わせ先 青森労働時間等相談センター(☎青森017・721・3532)

▽募集人員 100人程度

▽募集期間 平成21年4月から1年間

▽応募方法 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・職業・電話番号・応募理由・各種モニターの経験・Eメールを使える場合はEメールアドレス(携帯電話以外)を記入し、1月30日までに、はがきかEメールで申し込みを。

※結果は平成21年3月末までに全員に通知します。

▽問い合わせ・申込先 県企

16年度以降に県政モニターを経験した人を除く)

▽問い合わせ・申込先 県企

▽問い合わせ・申込先 県企

弘前城雪燈籠まつり

市民手作りのまつり「弘前城雪燈籠(どうろう)まつり」を、今年も弘前公園を会場に、2月7日(土)～11日(水)までの5日の日程で開催します。

【雪燈籠製作者を募集】

雪燈籠まつり運営委員会では、雪燈籠や雪像、ミニ雪像、雪だるまの製作者を募集しています。学校や職場の仲間、家族で製作してみませんか。

▽製作期間 1月29日(木)～2月6日(金)

▽参加条件 製作費・用具などは製作者が準備し、製作期間内に完成させること

▽製作内容

- ①雪燈籠の製作者には、型枠、製作手引き、配置図を用意
- ②雪像の製作者は、主催者が設ける幅3㍍、高さ4㍍の雪柱を素材に製作
- ③ミニ雪像の製作者には、型枠を用意。高さ2㍍の雪像を製作
- ④雪だるまは高さ約1.5㍍のものを製作

※製作場所は、まつり運営委員会が指定します。

▽問い合わせ・申込先 1月14日までに、雪燈籠まつり運営委員会(市役所6階、観光物産課内、☎内線250)へ。

【雪の提供に協力を】

まつりの雪像などを作るため、除排雪した雪が必要です。ご協力ください。

▽搬入期間 1月13日(火)～22日(木)、午前9時～午後4時

▽搬入場所 弘前公園四の丸レクリエーション広場

▽注 意 汚れていない雪をお持ちください。公園には「緑の相談所」側の入り口から入り、係員または看板の指示に従ってください。ただし、園内の雪の状況で、搬入をお断りする場合があります。

▽問い合わせ先 観光物産課(☎内線250)

▽と き 1月20日(火)午後6時半

▽と き 市役所(上白銀町)2階大会議室

【縦覧】

▽と き 1月16日～29日(土・日曜日を除く)、午前8時半～午後5時15分

▽と き 都市計画課(市役所5階)

▽都市計画の種類及び名称

弘前広域都市計画地区計画(オフィスアルカディア地区計画)

▽都市計画を定める土地の区域

弘前市大字扇町1丁目、扇町2丁目、扇町3丁目及び小比内3丁目の各一部

▽問い合わせ先 都市計画課

計画係(☎内線536)

都市計画案の説明会と縦覧

弘前広域都市計画地区計画(オフィスアルカディア地区計画)の変更に係る都市計画案の説明会と縦覧を開催します。

【説明会】

▽と き 1月20日(火)午後6時半

▽と き 市役所(上白銀町)2階大会議室

【縦覧】

▽と き 1月16日～29日(土・日曜日を除く)、午前8時半～午後5時15分

▽と き 都市計画課(市役所5階)

▽都市計画の種類及び名称

弘前広域都市計画地区計画(オフィスアルカディア地区計画)

▽都市計画を定める土地の区域

弘前市大字扇町1丁目、扇町2丁目、扇町3丁目及び小比内3丁目の各一部

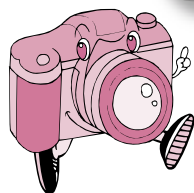
▽問い合わせ先 都市計画課

計画係(☎内線536)

まちの話題

弘前写真館

まちの話題を写真で紹介します。



ボランティア・デー2008

12月7日

12月7日、今年で6回目となるボランティア・デーが、「見たい、知りたい、今日から私にできること」をテーマに、総合学習センター(末広4丁目)で開催されました。

オープニングセレモニーでは、環境保護や福祉、子育てなどさまざまな分野で市及び市周辺で活動している40の個人と団体による自己紹介、車いす社交ダンスのステージなどが行われ、イベントのスタートを飾りました。

また、各コーナーでは作品の展示やアトラクション、ボランティア体験コーナーなどで、市民と触れ合い、楽しみながら活動内容を紹介していました。

クイズを出題するコーナーもあり、クイズの正解数により景品がもらえるクイズラリーに、子どもからお年寄りまでたくさんの人が参加していました。



▲なにができるかな？
(マジックバルーンコーナー)



▶オープニング
セレモニー

12月13日

クリスマスキャンドル スタンド作り講習会

クリスマスが間近に迫った12月13日、市立観光館(下白銀町)で、オリジナルのキャンドルスタンドを作る講習会が開催されました。

今回の講習会で作ったキャンドルスタンドは、ガラスのコップに色とりどりのガラス玉やシーグラスを接着剤で張り付けるといったもの。参加者たちは、張り付け作業に苦戦しながらも、キャンドルの灯がともったときのことをイメージしながら作品を仕上げていました。



健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)
☎ 37・3750



年に一度は検診を受けましょう

検診の受診を

セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに、巡回子宮・乳がん検診は1月13日までに、電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。

なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

【セット検診】

▽とき 1月20日・22日・26日・28日・31日、2月4日・6日(2月4日は女性のみ)

▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)

▽定員 各日20人

▽内容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円です)

▽料金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)

【女性の健康診査】

▽とき 1月14日・19日・30日・31日、2月4日

▽対象 1月の託児日は30日(乳幼児10人まで)

▽対象 18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受

診できる人、妊娠中やその疑いのある人を除く)

▽定員 各日10人

▽内容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など

▽料金 800円

【巡回子宮・乳がん検診】

本年度最後の巡回検診です。まだ受診していない人はぜひ受診してください。

▽とき 1月18日(日)

▽対象 40歳以上で、平成21年3月31日現在、偶数歳の女性市民(職場で受診できる人、妊娠中や授乳中の人を除く)

▽定員 80人(先着順)

▽内容 検診車による子宮がん・乳がん検診

▽料金 各700円

▽受付 午前9時～10時(受け付けから検診終了まで3時間程度かかります)

【指定医療機関での検診】

胃・大腸・子宮・乳・前立腺がん検診・骨密度検診・結核検診は、弘前市保健センターのほか、市の指定医療機関でも受診できます。指定医療機関での受診を希望する場合は、直接指定医療機関へお問い合わせください。

※市の指定医療機関や検診などの料金は「健康と福祉ごみ」で確認するか、弘前市保

こころの健康相談



弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。相談内容は秘密厳守で応じています。希望する人は事前に電話で申し込みください。なお、相談は無料です。

▽1月・2月の相談日 1月=6日(火)・20日(火) / 2月=3日(火)・17日(火)

※時間はいずれも午前9時～午後3時半。

▽ところ 弘前市保健センター(野田2丁目)

▽予約受付時間 午前8時半～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

▽問い合わせ・予約先 弘前市保健センター(☎ 37・3750)

健康センターへお問い合わせください。

幼児子育て教室

▽とき 1月19日(月)

▽受付 午前10時～10時半(教室終了後は午後0時半)

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 子育て相談/ミニ講話(心理相談員)/親子遊び/身長・体重測定(希望者)

▽対象 市内在住の幼児(1歳以上)とその家族(40組(先着順))

▽参加料 無料

▽持ち物 母子健康手帳

▽申込先 1月5日～13日に、弘前市保健センターへ。

乳児子育て教室

「離乳食教室」

▽とき 1月23日(金)

▽ところ 午後1時半～3時 弘前市保健センター

▽内容 離乳食講話・グループレッスン/はじめての歯みがき講座

▽対象 平成20年8月・9月生まれ

▽参加料 無料

▽持ち物 母子健康手帳

に、弘前市保健センターへ。 ※午後0時半～1時半には、乳児(0か月～11か月児)の身長・体重測定、赤ちゃん相談を行っています。申し込みは電話で、弘前市保健センターへ。

乳幼児の健康診査

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センターで、料金は無料です。

【4か月児・7か月児】

各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。

【1歳6か月児】

とき 1月21日・22日 受 付 午後0時半～1時半 対象 平成19年7月生まれ

【3歳児】

とき 1月7日・8日

▽内容

講話「認知症を防ぐため今日からできること」：講師・須藤武行さん(すとうクリニック院長)

▽対象 65歳以上の市民(30人(先着順))

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 1月7日から、弘前市保健センターへ。

「お口をあんしんして」(3歳児健診)



はつらつサロン

介護予防をテーマに、計6回開催します。

第5回目となる今回は「認知症予防」です。

▽とき 1月28日(水)

▽ところ 午後1時～2時 弘前市保健センター

▽内容 講話「認知症を防ぐため今日からできること」：講師・須藤武行さん(すとうクリニック院長)

▽対象 65歳以上の市民(30人(先着順))

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 1月7日から、弘前市保健センターへ。

冬も体を動かそう

ニュースポーツ体験とストレッチ教室

▽とき 1月16日～2月6日の毎週金曜日、午前10時～11時半

▽ところ 岩木B&G海洋センター(兼平字猿沢)

▽内容 ユニカール、ラージボール卓球、ストレッチ体操の中から1つを選び体験(種目は毎回変更可能)

▽対象 市民=20人

▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)

▽持ち物 フェースタオル、屋内シューズ

▽問い合わせ・申込先 岩木B&G海洋センター(☎ 82・5700)

河西体育センターのスポーツ教室

【プールで体力づくり教室】

▽とき 1月29日～3月5日の毎週木曜日、午前10時～11時

▽内容 水中での体操・ストレッチ、簡単な筋力トレーニングなど

▽対象 市民=20人

【高齢者のための水中ウォーキング教室】

▽とき 2月3日～3月10日の毎週火曜日、午後1時半～2時半

▽内容 水中ウォーキングの基本・応用、ストレッチ、簡単な筋力トレーニングなど

▽対象 おおむね60歳以上の市民=15人

【バウンドテニス体験教室】

▽とき 2月4日～3月25日の毎週水曜日、午前10時～正午

▽内容 バウンドテニスの基本からダブルスのゲームまで

▽対象 市民=10人

～共通事項～

▽ところ 河西体育センター(石渡1丁目)

▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)

▽申し込み方法 往復はがきに住所・氏名・生年月日・電話番号・希望する教室名を1つ記入し、1月13日(必着)までに河西体育センター(☎ 036・8316、石渡1丁目19の1)へ。

※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。

▽問い合わせ先 河西体育センター(☎ 38・3200)

さわやか体操教室

▽とき 1月26日(月)か2月2日(月)のいずれか1日、午前10時～11時半

▽ところ 弘前市保健センター(野田2丁目)

▽内容 体験してみよう! ヨガ体操…講師・フィットネスクラブウイング弘前のインストラクター

※希望者には、血圧・体脂肪測定を行います。

▽定員 各日30人

▽参加料 無料

▽申込先 1月9日から電話で、弘前市民健康推進協議会事務局(弘前市保健センター内、☎ 37・3750)へ。



弘前市は毎月5日を「りんごを食べる日」と条例で決めました。
(平成19年4月1日施行)

小川破笠「美人図(太夫図)」



市立博物館企画展

謎解き・美術を読む

美術作品は、表面上の美しさを楽しむのはもちろんですが、その裏側にある物語を知ると、もっと深く読み込むことができます。今回の企画展では、屏風(びょうぶ)などの絵、また、書や印章に隠された物語の謎解き・謎解きを試みます。

左の写真の絵は、肉筆浮世絵の美人画として優れたものですが、見立て絵として裏の意味を知ると別の表情が見えてきます。答えは市立博物館でどうぞ。

▽開催期間 1月10日～3月22日

▽開館時間 午前9時半～午後4時半

▽観覧料 一般＝280円(210円)／高校・大学生＝140円(100円)／小・中学生＝80円(40円)

※()内は20人以上の団体料金。60歳以上の市民、市内の小・中学生や障害者、外国人留学生は無料。年齢や住所を証明できるものを提示してください。

▽休館日 毎週月曜日(ただし、1月12日、2月9日は開館、1月13日は休館)

▽問い合わせ先 市立博物館(下白銀町、☎35・0700)

市立郷土文学館企画展

太宰治生誕100年展

日本で最も有名な小説家ともいわれ、多感な青春時代を弘前で過ごした太宰治の生誕100年に当たり、作品・生涯などを紹介し、顧みます。

▽開催期間 1月12日～12月28日(2009年展)

▽開館時間 午前9時～午後5時

▽観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※65歳(3月31日までは60歳)以上の市民、市内の小・中学生や障害者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。また、常設展も展示内容を替えていますので、同時にお楽しみください。

▽問い合わせ先 市立郷土文学館(下白銀町、追手門広場内、☎37・5505)

今月の市税などの納期

固定資産税 第4期
国民健康保険料 第7期
介護保険料 第7期
後期高齢者医療保険料 第7期

納期限＝2月2日

☆毎月第4日曜日は納税相談日です。

☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。

ホームページでも広報ひろさを



<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

市のホームページでも広報ひろさきを見ることができます。そのほか、暮らしに役立つ情報や災害時の避難場所なども掲載。みんなでアクセスしてね!